



企  
画  
展

# 季節を祝う



令和7年

2月8日(土)～3月23日(日)

観覧無料

休館日 毎週月曜日 ※2月24日は開館

開館時間 9:00～17:00  
(入館は16:30まで)

左上: 千代田之大興七夕 右上: 十二月風俗画帖 中央: 雛人形

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY  
安城市歴史博物館

〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地 【TEL】 0566-77-6655 【FAX】 0566-77-6600 【URL】 <https://ansyobunka.jp/>

企画展

観覧無料

# 季節を祝う

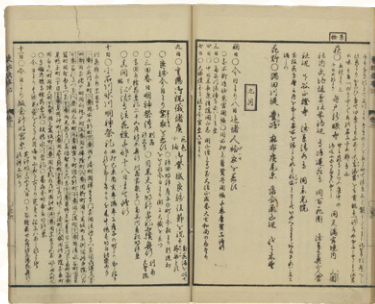
古代中国の暦法では太陽の運行に従って冬至・春分・夏至・秋分を設け、その中間に立春・立夏・立秋・立冬を置き、季節の始まりとしました。「暦の上では春ですが」と言いますが、この春とは立春を指します。このような節目は節気と呼ばれ、季節の移り変わりが祝われてきました。

また同じく季節の節目を表す言葉に「節供(節句)」があります。特に1月7日・3月3日・5月5日・7月7日・9月9日はそれぞれ人日・上巳・端午・七夕・重陽と呼ばれ、江戸時代には五節供として定められたこともあり、季節の変わり目を祝う行事として民間にも普及・定着しました。

本展では当館の収蔵品を中心に、季節を祝う行事が現代にいたるまでどのように受け入れられ、受け継がれてきたのか紹介します。



温古年中行事



東都歳時記



諸国年中行事十二月月図 上巻



武者人形

## 記念講演会

### 平安文学から読み解く年中行事 ～枕草子・源氏物語を中心に～

[日時] 3月16日(日)14:00～  
[講師] 勝亦志織氏(中京大学文学部日本文学科教授)  
[定員] 60名



#### 申込期間

2月1日(土)～2月23日(日)  
往復はがきでの申込は、2月23日(日)必着

あいち電子申請システム・往復はがきにて受付(抽選)

※往復はがきの場合は、イベント名、氏名、郵便番号、住所、電話番号を明記し、往復はがきにて安城市歴史博物館まで郵送。  
※はがき1枚につき、1名申込となります。

## 歴博講座

### 節句の変遷 当日受付

[日時] 3月1日(土)14:00～  
[講師] 千田佑香(本館学芸員)  
[定員] 60名(当日先着順)

## 展示解説

2月11日(火・祝) 10:00～ ※15名(当日先着順)  
3月8日(土) 10:00～ ※当日9:50～受付

## 関連イベント

### ひなまつりインテリアパネルづくり

[日時] 2月15日(土) 9:30～12:00  
[講師] 渡辺健一郎氏・古川智氏  
(ワタナベ鯉のぼり株式会社)

[定員] 15名  
[参加費] 3,500円



申込 2月8日(土)までに申込フォームより  
お申込ください。(定員を超えた場合は抽選)

### 和菓子職人に教わる 桃の節句の和菓子作り

[日時] 2月25日(火) 10:00～12:00  
[講師] 清水崇司氏(両口屋菓匠三代目)  
[定員] 15名(事前申込み先着順)  
[参加費] 1,000円



申込 2月8日(土)9:00～電話受付

## エントランスホールイベント

- ・歴博福よせ雛
- ・折り紙で作ろう! 節句のかわいい飾り
- ・なるほど節句クイズラリー

参加無料



歴博福よせ雛

[期間] 2月8日(土)～3月23日(日)

※お客様よりいただいた個人情報は、  
本事業のご案内のみに活用させていただきます。

#### 交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩15分
  - JR東海道本線安城駅より  
あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
  - JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- ※無料駐車場(230台収容)あり

#### あんくるバス(1安祥線)川島行き時刻表

JR安城駅(発)	9:33	11:08	12:41	15:08
名鉄南安城駅(発)	9:37	11:12	12:45	15:12
歴史博物館(着)	9:43	11:18	12:51	15:18



ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY  
安城市歴史博物館

〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地  
【TEL】0566-77-6655 【FAX】0566-77-6600  
【URL】https://ansyobunka.jp/

▶公式HP、SNSもご覧ください。

安城市歴史博物館

